

**平成 29 年度 地球観測データ利用ビジネスコミュニティ (BizEarth)
定期講演会
「地球観測衛星データのオープン&フリーへの展望」**

現在、宇宙産業は技術革新や新規参入企業の登場により、転換期を迎えています。地球観測衛星データは宇宙由来のデータという枠組みを超えて、ビッグデータの一部として他のデータと融合され、AI 解析技術を適用し、様々な分野の課題解決や新たな価値の創造といったソリューションの提供が期待されています。これらの動向を鑑み、世界的な規模で地球観測衛星データ等のオープン&フリー化への期待が高まり、昨年末には経済産業省が主催した「衛星データのオープン&フリー化及びデータ利用環境整備に関する検討会」による報告書が公表されました。

今年度の定期講演会ではこのような状況や各種の取り組みをご紹介します、さらに今後の展望について意見交換する場をご提供いたします。

地球観測衛星データを扱う分野に参入をご検討されている方をはじめ、どなたでも会員に限らず無料でご参加いただけますので、ぜひご参加ください。

記

日時：平成30年2月13日(火) 14時30分～17時45分(終了後、懇親会開催)

会場：東京都港区虎ノ門3丁目17番1号 TOKYU REIT 虎ノ門ビル2階

一般財団法人 リモート・センシング技術センター(コンファレンスルーム)

<http://www.restec.or.jp/> (日比谷線神谷町駅3番出口)

主催：地球観測データ利用ビジネスコミュニティ(BizEarth)

後援：一般社団法人 日本リモートセンシング学会

プログラム (敬称略)

1. 開会の挨拶
BizEarth 会長 山口 靖 【14:30-14:35】
2. 基調講演
□ 「ビッグデータ時代の新たな衛星データ利用」
経済産業省製造産業局 宇宙産業室長 靄田 将範 【14:35-15:00】
2. 特集講演
□ 「宇宙ビジネスの新潮流ー北米における衛星データ利用の最前線ー」
A. T. カーニー プリンシパル 石田真康 【15:00-15:20】
□ 「欧州 Copernicus 戦略におけるオープン&フリーと企業活動の実践」
日欧産業協力センター 事務局次長 ファブリッツィオ・ムラ 【15:20-15:40】
□ 「 」(調整中)
さくらインターネット株式会社 鈴木 仁志 【15:40-16:00】
□ 「組織を超えた情報共有を実現する衛星データプラットフォームの先進事例」
ESRI ジャパン株式会社 プラットフォームソリューションG 櫻井 洋祐 【16:00-16:15】
□ 「統合型地圏流体シミュレータ「GETFLOWS」とオープン国土水循環モデル」
株式会社地圏環境テクノロジー 営業推進部長 青木 純一 【16:15-16:30】
- ～休憩～ 【16:30-16:40】
3. パネルディスカッション： 【16:40-17:40】
4. 閉会の挨拶
BizEarth 幹事 新井邦彦 【17:40-17:45】
懇親会 【17:55-19:30】
※同会場で開催します(要事前申込、会費制 2,000 円/名)

以上